

現状と課題

- 前回の議論において、自然災害に対する財務面での備えを行う契機やインセンティブの付与の必要性が指摘された。
- 現状では、資料6-2、6-3の事例としてあるような政府系金融機関・民間金融機関それぞれにおいて取組がなされているところである。

資料6-2：(株)日本政策投資銀行BCM格付融資概要

資料6-3：「SMBC事業継続評価型資金調達」概要

ご議論いただきたい点

- 前回の議論において、以下のような取組が有効ではないか提示されたところであるが、真に有効な手法は何か、ご議論いただきたい。

<備えを行う契機やインセンティブの例>

- ・リスクファイナンスの取組において先進的な取組を行う企業を表彰する制度
- ・リスクファイナンスに要した費用に対する税制上の取り扱いについて
- ・自然災害リスクへの備えにおいて先進的な企業に対する金利優遇措置
- ・資本市場が自然災害リスクへの備えの状況を株価に反映させるための仕組み
- ・災害リスクを財務諸表に的確に反映させるための手法について